

地理書講読1CーⅡ

科目ナンバリング GGR-212
選択必修 2単位

吉野 裕

1. 授業の概要(ねらい)

この講義では、『人とミルクの1万年』を全履修者・教員間で読み進めていきます。毎回、発表担当者は指定された部分を事前に読み、その要旨をレジュメにまとめます。そして講義時に、担当箇所の内容をわかりやすく他の履修者・教員に説明することになります。さらに発表内容について討論(質疑応答)を行い、書籍の内容や専門用語などに関する理解を深めていきます。このような作業を経験することで、みなさんは書籍に記された世界各地のミルクに関する食文化の特徴を把握できるようになります。これに加え、文章を要約する能力やプレゼンテーションの技術も身につけることが可能になります。これらの技術・能力は卒業論文を作成するうえで不可欠なものとなります。

2. 授業の到達目標

- ①世界の食文化をテーマにした書籍を読み、その要旨をレジュメ・スライドにまとめ、これらを用いて発表できる。
- ②書籍で紹介されている地域の特徴を把握し、これを他者に説明できる。

3. 成績評価の方法および基準

発表(80%)と受講態度(20%)をもとに、総合的に評価を行います。
※受講態度とは、質疑応答にのぞむ態度のことを意味します。

4. 教科書・参考文献

教科書
平田昌弘 『人とミルクの1万年』 岩波書店

5. 準備学修の内容

講義の前後にテキストを熟読し、予習・復習をして下さい。また、地理学とその隣接分野の書籍を読み、知識の獲得に励んで下さい。

6. その他履修上の注意事項

- ・「地理書講読Ⅰ」とあわせて通年で受講することを望みます。
- ・「地理学演習Ⅰ・Ⅱ」の履修希望者に対し、この講義の履修を推奨します。
- ・毎回、リアクションペーパーを配布します。このカードに質問・意見・要望などを自由に書いて提出して下さい(記載内容で減点することはありません)。
- ・出席回数が少ない、発表時に無断で欠席したなどの場合、成績評価の対象とはしません。やむを得ない事情がある場合はご相談下さい。
- ・発表時にパワーポイントを使用して下さい。これを機に、パソコン関連の知識・技術を磨いて下さい(使用方法は第1～2回目で学びます)。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス、受講上の諸注意、発表当番の決定
- 【第2回】 発表・レジュメを改善しよう
- 【第3回】 発表①はじめに
- 【第4回】 発表②第1章
- 【第5回】 発表③第2章
- 【第6回】 発表④第3章
- 【第7回】 発表⑤第4章
- 【第8回】 発表⑥コラムを読もう
- 【第9回】 発表⑦コラムを読もう
- 【第10回】 発表⑧コラムを読もう
- 【第11回】 発表⑨第5章
- 【第12回】 発表⑩第6章
- 【第13回】 発表⑪第7章
- 【第14回】 発表⑫第8章
- 【第15回】 総括